

【6】参考資料

◆参考データ

●最高得点、最低得点 ※（ ）は、前回の数値。 ※合格ラインは、各級とも原則 60 点以上。

級	最高得点	最低得点
1級	95 (91)	23 (33)
2級	94 (95)	28 (28)
3級	100 (95)	24 (28)
ベーシック級	97 (96)	20 (24)

●最年長合格者、最年少合格者 ※（ ）は、前回の数値。

級	最年長合格者	最年少合格者
1級	64歳 (68歳)	26歳 (23歳)
2級	61歳 (71歳)	22歳 (23歳)
3級	60歳 (74歳)	20歳 (19歳)
ベーシック級	56歳 (67歳)	18歳 (18歳)

●欠席率 ※（ ）は、前回の数値。

級	欠席率
1級	3.6% (6.7%)
2級	5.9% (5.4%)
3級	4.5% (6.0%)
ベーシック級	3.6% (6.6%)
全級	4.5% (6.2%)

●公開会場の途中退出率 ※（ ）は、前回の数値。

級	途中退出率
1級	32.3% (20.5%)
2級	27.7% (23.3%)
3級	28.7% (20.5%)
ベーシック級	68.2% (40.4%)
全級	37.9% (26.5%)

●公開会場・団体会場申込者比率 ※（ ）は、前回の数値。

会場	公開会場・団体会場申込者比率
公開会場	45.6% (36.2%)
団体会場	54.4% (63.8%)
計	100.0%

◆生産マイスター「標準ロゴ」活用のご案内

■学習意欲を喚起するために認定シールなどの仕掛けが重要！

受検者のモチベーションを向上させるために、検定を利用する企業で新しい取り組みが広がっています。それは、試験結果が届いた際、合格者に認定シールや認定バッヂを提供するという取り組みです。若手・新人には「私もあのシールが欲しいなあ！」と動機付けになり、職場の同僚には「あの人に聞けば『すぐわかるはず』」とコア人材の目印にもなります。

残念な結果に終わった方にシールやバッヂが配られないとなれば、「なんとしてでも合格したい！」という気持ちが強まるかもしれません。

また、各人の名刺に「生産マイスター〇級」といった肩書きを盛り込む企業もあります。この方法ですと、モチベーションの向上はもちろんのこと、人材育成に熱心な企業といったことも、十分に伝わると思います。

ぜひ、このような取り組みをはかっていただき、学習意欲を喚起してみたいはいかがでしょうか！



生産マイスター 標準ロゴ

※無料でご提供します。

- * オリジナルデザインはもちろんけっこうですが、時間とコストがかかりますので、小会の標準ロゴがお手軽です。
- * 簡単な『契約書』にて、ロゴをメールでお送りしますので、ぜひおすすめします。
<お問い合わせ先 E-MAIL : hrda@jmam.co.jp>

以上